

令和7年度（2025年度）

入学者選抜要項 （恐竜学部）



福井県立大学

Fukui Prefectural University

目 次

◎入学者選抜日程の概要	1
◎入学者受入方針	2
◎選 抜 要 項	
I 募 集 人 員	5
II 一 般 選 抜	6
III 学校推薦型選抜	11
IV 総合型選抜	13
V 帰国生徒特別選抜	15
VI 中国引揚者等生徒特別選抜	17
VII 社会人特別選抜	19
VIII 私費外国人留学生特別選抜	21
IX 個別の入学資格審査	23
X 障害を有する入学志願者等との事前相談	23
X I 入試過去問題の利用について	23
X II 大学案内・学生募集要項等の請求方法	23
X III 個人情報 の取扱いについて	25
X IV 不測の事態が発生した場合の諸連絡について	25

入学者選抜日程の概要

選抜の区分	募集要項 発表予定	出願期間	学力検査等	合格発表	入学手続
一般選抜 (前期日程)	11月上旬※	令和7年 1月27日(月) ～2月5日(水)	令和7年 2月25日(火)	令和7年 3月6日(木)	令和7年 3月7日(金) ～3月15日(土)
一般選抜 (後期日程)			令和7年 3月12日(水)	令和7年 3月21日(金)	令和7年 3月24日(月) ～3月27日(木)
学校推薦型 選抜	9月中旬※	令和6年 11月1日(金) ～11月11日(月)	令和6年 11月23日(土・ 祝)	令和6年 12月2日(月)	令和6年 12月3日(火) ～12月10日(火)
総合型選抜	9月中旬※	令和6年 10月1日(火) ～10月8日(火)	令和6年 11月24日(日)	令和6年 12月2日(月)	令和6年 12月3日(火) ～12月10日(火)
特別選抜 (社会人、帰 国生徒、中国 引揚者等生 徒)	9月中旬	【国内から出願の場合】 令和6年 11月1日(金) ～11月11日(月) 【海外から出願の場合】 令和6年 10月17日(木) ～11月1日(金)	令和6年 11月25日(月)	令和6年 12月2日(月)	令和6年 12月3日(火) ～12月10日(火)
特別選抜 (私費外国人 留学生)				令和7年 1月8日(水)	令和7年 1月9日(木) ～1月24日(金)

※ 一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜については、インターネット出願となるため、学生募集要項の冊子での配布は行いません。本学ホームページ (<https://www.fpu.ac.jp/>) から閲覧またはダウンロードしてください。

入 学 者 受 入 方 針

【大学の理念・目的】

福井県立大学は、時代の発展に即応した学術文化の高度化を推進する拠点として、真理探究の精神、広い視野と豊かな創造力、高度で専門的な知識・技術を有する有為な人材を養成するとともに、先進的な科学の研究および技術の開発を行い、学術情報を地域社会へ開放することにより、福井県はもとより、わが国の産業と文化の発展に寄与することを目的とし、もって人類の永続的福祉の向上に貢献することを使命としています。この使命を達成するために、次の三つの基本理念を掲げています。

- ① 新しい時代にふさわしい魅力ある大学
- ② 特色ある教育・研究を行う個性ある大学
- ③ 地域社会と連携した開かれた大学

【教育目標】

- ① 学問への関心を引き出すとともに、全人的教養を身につけ、自立した個人として成長できる能力を養う。
- ② 科学の飛躍的発展に対応できる高度な知識や技術とともに、専門職にふさわしい態度を身につけ、社会のニーズに対応できる能力を養う。
- ③ 少人数教育の特色を活かし、思考力・判断力・表現力・創造力・コミュニケーション力などを併せ持った総合的人間力を身につけ、社会・個人との豊かな関わりを持つことができる能力を養う。
- ④ 国際化、情報化、少子高齢化などの時代の変化を踏まえ、生命と環境、経済・社会、医療福祉の問題など新たな課題に取り組む能力を養う。
- ⑤ 自ら学問を探究する態度を身につけ、個性ある研究が行える能力を養う。
- ⑥ 地域社会との連携を深め、地域住民と協働した社会づくりに貢献できる態度を養う。

【理念・目的】

恐竜学部は、福井県で蓄積された恐竜研究をさらに発展させ、地質学を含めた地球科学分野の教育・研究活動を通じ、現代社会の地球科学諸問題に対応するため、幅広い教養と地球科学に関する知識・技術を持ち、多様な局面において協働的および自主的に課題を探求・解決できる人材を育成するとともに、学術情報を地域社会へ積極的に開放することを目的とする。

【教育目標】

本学部では、教育目的を達成するために身に付けるべき能力を教育目標として、次のように定めます。

- ① 自然科学への幅広い関心を持ち、文理横断的な幅広い教養や視野を体得する。
- ② 地球科学分野の中でも特に古生物学や地質学、古環境学、デジタル科学等の専門知識と、現場や実践を重視した調査研究方法を修得し、社会のニーズや動向に応用できる能力を身につける。
- ③ 少人数教育の特色を活かしたプレゼンテーションやディスカッション、フィールドワークを通して、思考力や表現力、コミュニケーション力等を併せ持ち、他者と協働することができる能力を身につける。
- ④ 国際化、情報化が進む現代社会に対応し、国際的な視野を持ち、デジタル技術を駆使しながら、地球科学諸問題の解決に取り組める能力を身につける。

【アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）】

教育目的を達成するため、本学部は次のような学生の入学を求めています。

- ① 自然科学に興味を持ち、これに関する研究分野におけるフィールド活動に関心・意欲がある。
- ② 多様な自然界の現象に対して科学的探究心を持ち、課題解決に向けて自分の意見を表現できる。
- ③ 自然科学を学ぶ上での理科・数学および国際化・情報化社会に対応するための外国語・情報科学の基礎を身につけている。
- ④ 積極的かつ自主的な学習姿勢を持ち、他者との協働作業などを意欲的に取り組むことができる。

【入学者選抜の基本方針】

恐竜学部では、アドミッション・ポリシーで示した能力を考査して入学者を選抜するために、大学入学共通テストと個別学力検査を組み合わせた一般選抜のほか、学校推薦型選抜、総合型選抜を

実施します。

それぞれの選抜方法において、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持ち、多様な人々と協働して学ぶ態度」を判断していきます。

<一般選抜>

入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび個別学力検査等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。

大学入学共通テストで課している教科・科目について、高等学校での履修内容を十分に理解できているかを評価します。個別学力検査では、専門科目の学習に必要な知識、思考力、判断力、表現力を評価します。また、調査書により主体性、協働性を評価します。

<学校推薦型選抜>

入学者の選抜は、小論文および面接ならびに調査書および自己推薦書の内容を総合して行います。

学部の理念や教育目標に沿った小論文を課し、専門分野の学習に必要な知識、思考力、判断力、表現力を評価します。面接試験において、目的意識や意欲、本学志望の動機、高等学校や地域などでの主体的・協働的な活動を総合的に評価します。

<総合型選抜>

入学者の選抜は、プレゼンテーションおよび面接ならびに調査書および自己推薦書の内容を総合して行います。

プレゼンテーションおよび面接では、知識、思考力、判断力、表現力、協働性ならびにコミュニケーション能力を評価するために、科学的かつ論理的な考え方、大学での学業への意欲と大学で学んだことを将来どのように活用して社会貢献したいかなどを確認します。

I 募集人員

学 部	学 科	入学定員	募 集 人 員							
			一 般 選 抜		学校 推薦型 選抜	総合型 選抜	特 別 選 抜			
			前期日程	後期日程			帰国生徒	中国引揚者等生徒	社会人	私費外国人留学生
恐 竜 学 部	恐 竜 ・ 地 質 学 科	30名	15名	3名	6名	6名	若干名	若干名	若干名	若干名

(注) 1 一般選抜の「前期日程」および「後期日程」は、分離分割方式の区分によります。

2 特別選抜の「若干名」は、一般選抜の前期日程の募集人員に含まれます。

3 恐竜学部恐竜・地質学科の総合型選抜募集人員には、地域枠（2名）を含みます。なお、地域枠による合格者が2名を下回る場合があります。

（内容と出願資格は13ページ参照）

4 学校推薦型選抜、総合型選抜の選考結果によっては、合格者が募集人員に満たない場合があります。入学手続き者が募集人員に満たない場合は、一般選抜前期日程の募集人員に不足した人数を加えます。

Ⅱ 一 般 選 抜

1 出 願 資 格

令和7年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を受験した者で、以下の各号のいずれかに該当するもの

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または令和7年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者または令和7年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(注) 学校教育法施行規則第150条第7号の規定により「個別の入学資格審査」を受けて出願する者は、事前に資格審査を受けなければなりません。詳細については、入学試験本部（入試企画室）までお問い合わせください。

2 選 抜 方 法

入学者の選抜には令和7年度大学入学共通テストの成績を利用します。

ただし、次の①または②に該当する場合はいずれも失格となります。

- ① **大学入学共通テストおよび個別学力検査において、本学が指定する教科・科目を1つでも受験しなかった場合**
- ② **大学入学共通テストの外国語において英語を選択した者がリスニング試験を受験しなかった場合**

(1) 2段階選抜の実施（後期日程）

恐竜学部は、後期日程において志願者が30名を超えた場合に、大学入学共通テストの利用教科・科目の配点による成績の総得点により、第1段階選抜を実施することがあります（教科・科目および配点は、7・8・9・10ページ参照）。その場合は、第1段階選抜合格者に対してのみ個別学力検査等を実施します。

第2段階選抜は、大学入学共通テストおよび個別学力検査等（面接）の成績ならびに調査書および自己推薦書の内容を総合して行います。

(2) 試験科目および試験時間

- ・ 大学入学共通テストの試験科目および個別学力検査の試験時間は別表1のとおりとします。
- ・ 旧教育課程履修者に対して本学が利用する大学入学共通テストの「経過措置科目」は別表2のとおりとします。

別表 1

区分	学部	学科	大学入学共通テスト利用教科・科目等		個別学力検査等		
			教科	科目等	教科	科目等	試験時間
前期日程	恐竜学部	恐竜・地質学科	【必須】 国 数 理 外 情	「国語」 ① 「数Ⅰ, 数A」および ② 「数Ⅱ, 数B, 数C」 (2科目) 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から2科目 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1科目 「情報Ⅰ」 [5教科7科目]	【必須】 理 英	「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」, 「地学基礎・地学」から1科目 「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」 [2教科]	各教科 90分

区分	学部	学科	大学入学共通テスト利用教科・科目等		個別学力検査等		
			教科	科目等	教科	科目等	試験時間
後期日程	恐竜学部	恐竜・地質学科	【必須】 国 数 理 外 情	「国語」 ① 「数Ⅰ, 数A」および ② 「数Ⅱ, 数B, 数C」 (2科目) 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から1科目 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1科目 「情報Ⅰ」 [5教科6科目]	【必須】 その他	「面接」 [面接]	

別表2

注 本学が利用する「経過措置科目」は下表の着色した科目です。

区分	学部	学科	大学入学共通テスト利用教科・科目等	
			教科	科目等
前期 日程	恐竜学部	恐竜・地質学科	【必須】	
			国	経過措置科目なし
			数	『旧数Ⅰ・旧数A』必須と 『旧数Ⅱ・旧数B』, 『旧簿』, 『旧情報 関係基礎』から1科目
			理	経過措置科目なし
			外	経過措置科目なし
情	『旧情報』			
〔5教科7科目〕				

区分	学部	学科	大学入学共通テスト利用教科・科目等	
			教科	科目等
後期 日程	恐竜学部	恐竜・地質学科	【必須】	
			国	経過措置科目なし
			数	『旧数Ⅰ・旧数A』必須と 『旧数Ⅱ・旧数B』, 『旧簿』, 『旧情報 関係基礎』から1科目
			理	経過措置科目なし
			外	経過措置科目なし
情	『旧情報』			
〔5教科6科目〕				

(3) 注意事項

① 大学入学共通テストの利用教科・科目等について

- ・ 後期日程における理科について2科目を受験した場合は、それぞれの第1解答科目を採用します。
- ・ 旧教育課程（平成21年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程）を履修した志願者に対する経過措置は、以下のとおりとします。

『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』を選択できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者および専修学校高等課程の修了者に限ります。

② 個別学力検査等について

- ・ 旧教育課程（平成21年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程）を履修した志願者に対しては、出題する教科・科目の問題の内容によって配慮を行います。

(4) 得点調整について

個別学力検査における次の選択教科・科目間で、15点以上の平均点差が生じ、これが試験問題の難易差に基づくものと認められる場合には、得点調整を行います。

- ・ 生物資源学部生物資源学科、海洋生物資源学部、恐竜学部の前期日程における理科の「化学」、「生物」、「地学」の間

3 出願期間、選抜期日および合格発表日

区分	出願期間	選抜期日	合格発表日
前期日程	令和7年1月27日（月）	令和7年2月25日（火）	令和7年3月6日（木）
後期日程	～2月5日（水）	令和7年3月12日（水）	令和7年3月21日（金）

4 学力検査等の配点

前期日程

	国語	地理歴史、公民	数学	理科	外国語	情報	合計
大学入学共通テスト	50		50	50	50	50	250
個別学力検査				100	100		200

(注) 1 大学入学共通テストの外国語

- ・ 英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に0.35を乗じた値とリスニング試験の得点に0.15を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点に0.5を乗じた値を利用します。
- ・ 英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に0.25を乗じた値を利用します。

2 個別学力検査の外国語は英語に限ります。

後期日程

	国語	地理歴史, 公民	数学	理科	外国語	情報	面接	合計
大学入学共通テスト	100		100	100	100	100		500
個別学力検査							100	100

(注) 1 大学入学共通テストで、理科を2科目受験した場合は、第1解答科目を採用します。

2 大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に0.7を乗じた値とリスニング試験の得点に0.3を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。

3 大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に0.5を乗じた値を利用します。

4 面接の配点には出願書類の評価を含みます。

5 第2志望について

恐竜学部においては、第1志望のみとします。第2志望は認められません。

6 その他

入学手続き者が入学定員に満たない場合の欠員補充の方法は、追加合格によります。

Ⅲ 学校推薦型選抜

1 出願資格

以下の①から④までのすべてに該当する者

(大学入学共通テストを受ける必要はありません。また、本学の総合型選抜との併願はできません。)

① 人物、学業成績ともに優秀で、高等学校長が責任をもって推薦できる者

② 合格した場合には、必ず入学することを確約できる者

③ 高等学校を令和7年3月卒業見込みの者

(注) 福井県外の高等学校を卒業見込みの者については、本人または保護者が令和6年4月1日以前から引き続き福井県内に住所を有している者に限ります。

④ 調査書の英語、数学、理科、情報の学習成績の状況の平均が4.0以上の者

(注) 理科は、高等学校学習指導要領(平成30年文部科学省告示第68号)の「物理」「化学」「生物」「地学」「理数物理」「理数化学」「理数生物」「理数地学」のうち1科目の評定または「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「科学と人間生活」のうち2科目の評定の平均を用いて算出します。

(上記記載の各科目には、それらに相当する専門科目を含みます。)

2 推薦人数

各高等学校から推薦できる人数は、次の表に掲げる推薦人数の範囲内とします。

高等学校の区分	学部	学科	推薦人数 (注2)
① 福井県内の高等学校	恐竜学部	恐竜・地質学科	2名
② 福井県外の高等学校 (注1)	恐竜学部	恐竜・地質学科	1名

(注1) 福井県外の高等学校から推薦できる者は、本人または保護者が令和6年4月1日以前から引き続き福井県内に住所を有している者に限ります。推薦できる人数は、各学校で1名です。

(注2) 出身学科を指定する学校推薦型選抜は実施しません。

3 選抜方法

入学者の選抜は、小論文および面接の成績ならびに調査書および自己推薦書の内容を総合して行います。

(注) 1 小論文は、800字程度(90分)

2 面接では、各学部で要求される基礎学力を問う質問を行うことがあります。

4 出願期間、選抜期日および合格発表日

出 願 期 間	令和6年11月 1日 (金) ~ 11月11日 (月)
選 抜 期 日	令和6年11月23日 (土・祝)
合 格 発 表 日	令和6年12月2日 (月)

5 調査書の記入について

本学ならびに学部・学科の入学者受入方針に照らし、高等学校長は、特に推薦できる生徒については、その旨を調査書の「備考」欄に記入してください。

6 自己推薦書について

「自己推薦書」には、出願者本人が、自己推薦文、校内・校外等での活動、取得資格を記入してください。

7 第2志望について

出願においては、第1志望のみとします。第2志望は認められません。

IV 総合型選抜

1 出願資格

合格した場合には必ず入学することを確約できる者であり、以下の①および②のいずれにも該当する者（大学入学共通テストを受ける必要はありません。また、本学の学校推薦型選抜との併願はできません。）

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または令和7年3月卒業見込みの者
- ② 地層から古生物、さらに古環境にまで及ぶ広範な対象を取り扱う科学分野の勉学に強い意欲を持ち、地球科学にかかわる知識と技術をもとに、地域社会、日本の人々のために将来働く意欲と希望を持つ者

※恐竜学部恐竜・地質学科に地域枠を設定します。

地域枠とは、恐竜を含む古生物学や地質学などの自然科学に強い関心があり、福井県内での就業や起業、地域経済の活性化に貢献しようとする意欲を持つ学生の確保を目的として、総合型選抜において福井県内の志願者を合格させる人数枠です。恐竜学部恐竜・地質学科の地域枠に出願できるのは、福井県内の者です。地域枠への出願者については、一般枠（地域枠以外をいう）を併願したものとして取り扱います。

（注）福井県内の者とは、本人または保護者が令和6年4月1日以前から引き続き福井県内に住所を有している者に限ります。

2 選抜方法

志願者数が募集人員に対して、定めた倍率を超えた場合に、第1段階選抜を実施することがあります。

① 第1段階選抜

恐竜・地質学科は、志願者数が募集人員の5倍を超えた場合に、以下の出願書類により熱意と適性を評価し、第1段階選抜を実施することがあります。

- ・自己推薦書（本学様式）
- ・調査書（学習成績の状況等により本学科への適性を判断するため使用）

② 第2段階選抜

プレゼンテーションおよび面接の成績ならびに自己推薦書および調査書の内容を総合して行います。

3 出願期間、選抜期日および合格発表日

出願期間		令和6年10月 1日（火）～10月 8日（火）
第1段階選抜	選抜期日	書類選考
	合格発表日	令和6年10月28日（月）
第2段階選抜	選抜期日	令和6年11月24日（日）
	合格発表日	令和6年12月 2日（月）

4 自己推薦書について

「自己推薦書」には、出願者本人が、自己アピール、志望動機、校内・校外等での活動、取得資格等を記入してください。

※詳細は学生募集要項に記載します。

5 第2志望について

出願においては、第1志望のみとします。第2志望は認められません。

V 帰国生徒特別選抜

1 出願資格

日本国籍を有する者、日本国の永住許可を得ている者、その他これらに準ずる者であって、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けているもののうち、次の（１）および（２）のいずれにも該当するもの

（１）以下の各号のいずれかに該当する者

- ① 外国の教育制度に基づく教育機関において、最終学年を含め２学年以上継続して学校教育を受け、１２年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含みます。）を令和５年４月１日から令和７年３月３１日までに卒業（修了）した者または卒業（修了）見込みの者
- ② 外国の教育制度に基づく教育機関において、２年以上継続して学校教育を受け、１２年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含みます。）を中途退学し、引き続き日本の高等学校の第３学年もしくは中等教育学校の第６学年に編入学を認められた者で、令和７年３月卒業見込みのもの
- ③ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を令和５年または令和６年に授与された者
- ④ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を令和５年または令和６年に授与された者
- ⑤ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を令和５年または令和６年に授与された者

（注）１ ①および②において、外国に設置された教育機関であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたものとはみなしません。

２ 大学入学共通テストを受ける必要はありません。

（２）下表に定める英語の資格・検定試験のいずれかを令和４年１２月以降に受験し、公式な成績証明書を出願資格とする英語の資格・検定試験

学 部	学 科	受験を出願資格とする英語の資格・検定試験
恐 竜 学 部	恐 竜 ・ 地 質 学 科	・ TOEFL (PBT、iBT) ・ TOEIC (Listening&Reading Test) ・ IELTS (アカデミック・モジュール) ・ 英検 ※ TOEFL ITP (団体受験) テスト、TOEIC IP (団体受験) テスト、TOEIC SW テスト、TOEIC Speaking テスト、TOEIC Bridge テスト、IELTS (団体受験)、IELTS (ジェネラル・トレーニング・モジュール) のスコアは認められません。

2 選 抜 方 法

学 部	学 科	選抜方法
恐 竜 学 部	恐 竜 ・ 地 質 学 科	入学者の選抜は、小論文および面接の成績ならびに出願書類の内容を総合して行います。 (注) 1 小論文は、800字程度(90分) 2 面接では、各学部で要求される基礎学力を問う質問を行うことがあります。 3 英語の資格・検定試験の内容は、出願書類の評価に含めません。

3 出 願 期 間、選 抜 期 日 お よ び 合 格 発 表 日

出 願 期 間	令和6年11月 1日(金)～11月11日(月)
選 抜 期 日	令和6年11月25日(月)
合 格 発 表 日	令和6年12月 2日(月)

4 第 2 志 望 に つ い て

恐竜学部においては、第1志望のみとします。第2志望は認められません。

VI 中国引揚者等生徒特別選抜

1 出願資格

次の（１）および（２）のいずれにも該当する者

- （１）日本国籍を有する者および日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者であつて、保護者が引揚者であり、日本国へ引揚げ後、原則として９年以下であるもののうち、学校教育法第９０条の規定により大学の入学資格を有するものまたは令和７年３月３１日までに入学資格を有することとなる見込みのもの

（注）１ 中国引揚者等生徒とは、保護者（父と母、または父母のいずれか、あるいは祖父母等）が引揚者である者をいいます。この引揚者とは、終戦前（昭和２０年９月２日以前をいいます。）から引き続き外国に居住していた者（当該者を親として終戦後外国において出生した者を含みます。）で、終戦後はじめて永住の目的をもって帰国したものをいいます。

２ 大学入学共通テストを受ける必要はありません。

- （２）下表に定める英語の資格・検定試験のいずれかを令和４年１２月以降に受験し、公式な成績証明書を提出できる者

学 部	学 科	受験を出願資格とする英語の資格・検定試験
恐 竜 学 部	恐 竜 ・ 地 質 学 科	<ul style="list-style-type: none"> ・ TOEFL (PBT、iBT) ・ TOEIC (Listening&Reading Test) ・ IELTS (アカデミック・モジュール) ・ 英検 ※ TOEFL ITP (団体受験) テスト、TOEIC IP (団体受験) テスト、TOEIC SW テスト、TOEIC Speaking テスト、TOEIC Bridge テスト、IELTS (団体受験)、IELTS (ジェネラル・トレーニング・モジュール) のスコアは認められません。

2 選 抜 方 法

学 部	学 科	選抜方法
恐 竜 学 部	恐 竜 ・ 地 質 学 科	入学者の選抜は、小論文および面接の成績ならびに出願書類の内容を総合して行います。 （注） １ 小論文は、８００字程度（９０分） ２ 面接では、各学部で要求される基礎学力を問う質問を行うことがあります。 ３ 英語の資格・検定試験の内容は、出願書類の評価に含めません。

3 出願期間、選抜期日および合格発表日

出 願 期 間	令和6年11月 1日 (金) ~11月11日 (月)
選 抜 期 日	令和6年11月25日 (月)
合 格 発 表 日	令和6年12月 2日 (月)

4 第2志望について

恐竜学部においては、第1志望のみとします。第2志望は認められません。

Ⅶ 社会人特別選抜

1 出願資格

次の（１）および（２）のいずれにも該当する者

（１）令和７年４月１日現在において満２３歳に達しており、社会人の経歴を３年以上有する者で、以下の各号のいずれかに該当するもの。この場合、定時制、夜間、通信制以外の学校の在学期間は社会人の経歴の期間に含めません。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- ② 通常の課程による１２年の学校教育を修了した者
- ③ 学校教育法施行規則第１５０条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

（注） １ 大学入学共通テストを受ける必要はありません。

２ ③において、学校教育法施行規則第１５０条第７号の規定により「個別の入学資格審査」を受けて出願する者は、事前に資格審査を受けなければなりません。詳細については、入学試験本部（入試企画室）までお問い合わせください。

（２）下表に定める英語の資格・検定試験のいずれかを令和４年１２月以降に受験し、公式な成績証明書を提出できる者

学 部	学 科	受験を出願資格とする英語の資格・検定試験
恐 竜 学 部	恐 竜 ・ 地 質 学 科	<ul style="list-style-type: none"> ・ TOEFL (PBT、iBT) ・ TOEIC (Listening&Reading Test) ・ IELTS (アカデミック・モジュール) ・ 英検 ※ TOEFL ITP (団体受験) テスト、TOEIC IP (団体受験) テスト、TOEIC SW テスト、TOEIC Speaking テスト、TOEIC Bridge テスト、IELTS (団体受験)、IELTS (ジェネラル・トレーニング・モジュール) のスコアは認められません。

2 選 抜 方 法

学 部	学 科	選抜方法
恐 竜 学 部	恐 竜 ・ 地 質 学 科	入学者の選抜は、小論文および面接の成績ならびに出願書類の内容を総合して行います。 （注） <ol style="list-style-type: none"> １ 小論文は、８００字程度（９０分） ２ 面接では、各学部で要求される基礎学力を問う質問を行うことがあります。 ３ 英語の資格・検定試験の内容は、出願書類の評価に含めません。

3 出願期間、選抜期日および合格発表日

出 願 期 間	令和6年11月 1日 (金) ~11月11日 (月)
選 抜 期 日	令和6年11月25日 (月)
合 格 発 表 日	令和6年12月 2日 (月)

4 第2志望について

恐竜学部においては、第1志望のみとします。第2志望は認められません。

Ⅷ 私費外国人留学生特別選抜

1 出願資格

外国の国籍を有し、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2023年度日本留学試験（第2回）」または「2024年度日本留学試験（第1回）」を受験した者または「2024年度日本留学試験（第2回）」に出願して受理された者（2023年度 第2回、2024年度 第1回・第2回のいずれの試験も出題言語は日本語に限る。）で、次の（1）および（2）のいずれにも該当するもの

なお、本学が日本留学試験の成績を利用する科目は、下表のとおりです。（○は必須、△は選択を表します。）

学部名	学科名	日本語	総合科目	数 学	理 科	備 考
恐 竜 学 部	恐竜・地質学科	○	—	○ (※1)	○ (※2)	

※1 数学……「コース1」、「コース2」のいずれでも可

※2 理科……3科目（「物理」、「化学」、「生物」）から2科目自由選択

（1）以下の各号のいずれかに該当する者

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者もしくは令和7年3月修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
- ③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
- ④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
- ⑤ ①、②、③または④の者と同等の出願資格があると本学において認めた者

（注）大学入学共通テストを受ける必要はありません。

（2）下表に定める英語の資格・検定試験のいずれかを令和4年12月以降に受験し、公式な成績証明書を出願資格とする英語の資格・検定試験

学 部	学 科	受験を出願資格とする英語の資格・検定試験
恐 竜 学 部	恐竜・地質学科	<ul style="list-style-type: none"> ・ TOEFL (PBT, iBT) ・ TOEIC (Listening&Reading Test) ・ IELTS (アカデミック・モジュール) ・ 英検 ※ TOEFL ITP (団体受験) テスト、TOEIC IP (団体受験) テスト、TOEIC SW テスト、TOEIC Speaking テスト、TOEIC Bridge テスト、IELTS (団体受験)、IELTS (ジェネラル・トレーニング・モジュール) のスコアは認められません。

2 選 抜 方 法

学部	学科	選抜方法
恐 竜 学 部	恐竜・地質学科	入学者の選抜は、面接および日本留学試験の成績ならびに出願書類の内容を総合して行います。 (注) 1 面接はオンラインで行います。* 2 面接では、各学部で要求される基礎学力を問う質問を行うことがあります。 3 英語の資格・検定試験の内容は、出願書類の評価に含まれます。

※ オンラインでの面接がありますので、インターネット環境を整えてください。自宅でインターネット環境を整備することが難しい場合は、在籍する学校に相談してください。

3 出 願 期 間、選 抜 期 日 お よ び 合 格 発 表 日

出 願 期 間	【国内から出願の場合】 令和6年11月 1日（金）～11月11日（月） 【海外から出願の場合】 令和6年10月17日（木）～11月 1日（金）
選 抜 期 日	令和6年11月25日（月）
合 格 発 表 日	令和7年 1月 8日（水）

4 第 2 志 望 に つ い て

恐竜学部においては、第1志望のみとします。第2志望は認められません。

Ⅸ 個別の入学資格審査

学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、「個別の入学資格審査」を受けようとする者は、所定の申請書に関係書類を添付して令和6年9月5日（木）から令和6年9月13日（金）【必着】までに申請してください。

詳細については、入学試験本部（入試企画室）までお問い合わせください。

なお、入学資格審査の内容については、福井県立大学ホームページ（<https://www.fpu.ac.jp>）で確認してください。

Ⅹ 障害を有する入学志願者等との事前相談

障害を有する等、受験上および入学後に修学上の配慮を必要とする可能性のある入学志願者は、出願の前にあらかじめ入学試験本部（入試企画室）まで連絡し、相談してください。相談の時期や方法については、後日公表する学生募集要項を参照してください。

相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、十分な配慮による受験ができない場合もありますので、なるべく早く相談してください。

なお、一般選抜により本学への入学を志願する受験者のうち、体幹および両上下肢の機能障害が著しい方で、大学入学共通テストで代筆解答を希望する方は、共通テスト出願以前のできるだけ早い時期に入学試験本部（入試企画室）まで連絡し、事前相談をしてください。

Ⅺ 入試過去問題の利用について

- (1) 本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、本学のアドミッション・ポリシーを実現するために必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」参加大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。
- (2) 入試過去問題を使用して出題する場合は、一部を改変することもあります。また、必ず使用するとは限りません。
- (3) 入試過去問題を使用して出題した場合は、入試終了後に受験者に分かる形で使用問題を公表します。
- (4) 「入試過去問題活用宣言」の詳細および参加大学の一覧については、「<https://www.nyushikakomon.jp>」にて公表しています。

Ⅻ 大学案内・学生募集要項等の請求方法

1 発表時期

- (1) 一般選抜学生募集要項…………… 11月上旬頃
- (2) 学校推薦型選抜学生募集要項…………… 9月中旬頃
- (3) 総合型選抜学生募集要項…………… 9月中旬頃
- (4) 特別選抜学生募集要項（帰国生徒、中国引揚者等生徒、社会人、私費外国人留学生）
…………… 9月中旬頃

※ 特別選抜学生募集要項以外は、紙媒体での配布はありません。本学ホームページから閲覧また

はダウンロードしてください。

2 学生募集要項の請求方法

インターネット出願の導入により、入学者選抜要項（この資料）、一般選抜学生募集要項、学校推薦型選抜学生募集要項、総合型選抜学生募集要項について、冊子体での配布は行いません。公表したのから順次、本学ホームページ（<https://www.fpu.ac.jp/>）「入試情報」内に掲載しますので、各自で閲覧またはダウンロードしてください。

大学案内、特別選抜学生募集要項の請求方法は次によります。

(1) 本学へ請求する場合

① 郵送による方法

封筒の表に「大学案内請求」または「特別選抜学生募集要項請求」と朱書し、返信用封筒（角型2号封筒に返送先の住所・氏名を明記し、送料に相当する切手を貼付したもの。）を入学試験本部（入試企画室）まで送付してください。

送料は本学ホームページ（<https://www.fpu.ac.jp/>）を確認ください。または、入学試験本部（入試企画室）にお問い合わせください。

② ファックスによる方法

「大学案内請求」または「特別選抜学生募集要項請求」と記載し、受取人の郵便番号、電話番号、住所および氏名を明記し、申し込んでください。本学からは、受取人着払いで送付します。

③ 来学による請求

大学案内、特別選抜学生募集要項は直接来学して受領できます。入学試験本部（入試企画室）にお問い合わせください。

(注) (1) の①、②の方法での請求については、到着まで1週間程度の日数を要しますので、余裕を持って請求願います。


(2) 大学のホームページから請求する場合【大学案内のみ】

本学のホームページから直接、テレメールまたはモバっちょによる資料請求ができます。

詳しくは、福井県立大学ホームページ（https://www.fpu.ac.jp）トップページの「資料請求」をご覧ください。請求方法の詳細は、各サイト内の指示に従ってください。

① 下記のいずれかの方法でテレメールにアクセスしてください。



インターネット	
https://telemail.jp	
バーコードを読み取り、アクセスした場合は 資料請求番号の入力は不要。	

② 資料請求番号（6桁）を入力してください。

資料名	資料請求番号
大学案内	5 6 3 2 0 2

③ ガイダンスに従って登録してください。

(注意)

- ・ 通常、発送日から3～5日後に資料が届きます。ただし、受付時間や地域、郵便事情によってはその限りではありません。
- ・ 料金は、届いた資料に同封されている料金支払い用紙にもとづき支払ってください。支払いに際しては、手数料が別途必要になります。

テレメールによる請求方法についての問い合わせ先

テレメール カスタマーセンター I P 電話 050-8601-0102 (9:30~18:00)
--

XIII 個人情報の取扱いについて

本学が保有する個人情報については、以下のとおり取扱いますので、予めご了承ください。

- 1 個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」および「公立大学法人福井県立大学個人情報保護取扱規程」に基づき、適正に処理します。法令等の規定に基づくときなどの例外を除き、原則として、第三者に提供することはありません。
- 2 入学資料請求に当たってお知らせいただいた氏名、住所およびその他の個人情報については、資料の送付および統計資料作成等の業務を行うために利用します。
- 3 出願に当たってお知らせいただく個人情報の取扱いについては、各選抜の学生募集要項に掲載します。

XIV 不測の事態が発生した場合の諸連絡について

不測の事態により、試験日程や選抜内容など要項の内容に変更が生じた場合は、本学ホームページ等でお知らせしますので、出願前や受験前は特にご注意ください。

- ・ ホームページアドレスは <https://www.fpu.ac.jp> です。